



# 国労西日本

国労西日本本部

NO. 343

発行責任者 植田 重信  
編集責任者 大北 真也

国労西日本HP



国労西日本 検索

国労西日本LINE



# 各地方で大会を開催 闘う方針を確立！

## 北陸地方本部第80回定期大会

### 共に声をあげ職場を良くしよう！



8月19日に定期大会を開催し、2023年度の闘う方針を確立した。西日本本部からは大北真也が参加した。

#### 新執行部体制

- 執行委員長 藤野 能章
- 執行副委員長 土合 聡
- 書記長 太田 茂雄
- 執行委員 山田 輝男
- 執行委員 山村 実弘
- 執行委員 坪坂 康弘
- 執行委員 山村 伸一
- 執行委員 堂前 一訓
- 会計監査員 山田 伸一
- 会計監査員 堂前 一訓

## 広島地方本部第79回定期大会

### 戦争の無い平和な世界を！



8月19日に定期大会を開催し、一年間の運動の総括と向こう一年間の闘う方針を確立した。西日本本部からは植田執行委員長が参加した。

#### 新執行部体制

- 執行委員長 佐々木 隆一
- 執行副委員長 中野 健二
- 書記長 徳永 聖
- 執行委員 長尾 保宏
- 執行委員 福本 正彦
- 執行委員 西川 秀則
- 執行委員 石井 雅也
- 会計監査員 石井 雅也
- 会計監査員 西川 秀則

## 近畿地方本部第20回定期大会 客貨一体での運動の展開を！



8月19日に定期大会を開催し、一年間の総括と今後の闘う方針の確立を行なった。西日本本部からは大和執行副委員長が出席した。

#### 新執行部体制

- 執行委員長 山本 泰光
- 執行副委員長 有田 修
- 書記長 羽生 隆盛
- 執行委員 江口 芳生
- 執行委員 木下 賢一
- 執行委員 小西 八十四
- 執行委員 西澤 宗司
- 執行委員 宮野 正貴
- 執行委員 三塩 和敏
- 執行委員 竹塚 秀二
- 執行委員 井上 賢治
- 会計監査員 井上 賢治
- 会計監査員 竹塚 秀二

がん保険にできることを、もっと。



1 幅広い保障で経済的負担をサポート

2 付帯サービスでアフラックのよりそいが相乗サポート

アベニール株式会社  
〒105-0004 東京都港区新橋5-15-5  
TEL.03-3437-6810 FAX.03-3437-6822

北書記長が参加した。大会は、福井県支部の佐々木代議員を議長に選出し、議論が進められた。討論では、グラウンドシニア問題、組織拡大・強化、労働条件改善、共済移転問題、基本乗組数の問題、指令員の質の問題、検査周期延伸の問題、貨物職場の問題など、全代議員から活発な発言があり、西日本本部大北書記長の答弁、山口執行副委員長の答弁を受け、太田書記長が集約を行なった。役員改選があり新たな体制となった。

大会では、コロナ感染症によって職場環境が大きく変化し、職場や鉄道輸送の安全問題を中心に、平和問題、要員問題、労働条件改

大会は、大内代議員を議長に選出、安宮代議員を副議長に選出し、議論が進められた。討論では、組合員資格の問題、掲示板の問題、グラ

NDシニアの問題、シニアの手当問題、シニアハーフの問題、組織拡大・強化の問題、指令員の問題など様々な問題点が報告された。西日本本部から大和執行副委員長、伊野執行委員、近畿地方本部宮野執行委員が答弁を行なった。

# 米子地方本部第76回定期大会 ジェンダー平等の世の中を！



8月21日に定期大会を開催し、2023年度の闘う方針を確立した。西日本本部からは大北書記長が参加した。

大会では、北村代議員を議長に選出し議事が進められた。

討論では、乗務員の点呼アプリの問題や準備時間の問題、駅の職場実態、タブレット勉強会の在り方、グランドシニアの問題、バリ

## 岡山地方本部第85回定期大会

### ストライキで要求を勝ち取ろう！

は植田執行委員長、大北書記長が参加した。大会では、藤江代議員を議長に選出し議事が進められた。



9月9日に定期大会を開催し、一年間の総括と向こう一年間の闘う運動方針を確立した。西日本本部から

アプリ問題、掲示板の問題、みどりの窓口廃止の問題、熱中症対策の問題、要員不足の問題など多くの意見が出され、西日本本部大北書記長の答弁、青柳執行副委員長の答弁を受け、吾郷書記長が集約を行なった。今大会において、安達執行委員、森口会計監査員が退任され新執行部を確立した。長い間お疲れ様でした。

#### 新執行部体制

執行委員長	倉下	文明
執行副委員長	青柳	利寿
書記長	吾郷	隆志
執行委員	細田	浩
会計監査員	中原	昭彦
会計監査員	藤原	輝明

## 駅の無人化反対！ 地方ローカル線を守ろう！

国労岡山



岡山地方本部は8月19日に「ローカル線切り捨て反対！ 芸備線を守ろう！」とマイクで訴え、街宣・チラシ配布行動を、新見市街地、備中神代、矢神駅前にて開催してきた。

行動には新見市の橋本議員も参加し、「芸備線・姫新線・因美線を存続させていきたい。ローカル線沿線自治体の議員連盟を発足し、存続させようと話し合いが始まった。国鉄分割民営化の時に国は住民の足を残していくと約束したにも関わらず、採算の見通しのないローカル線を切り捨てようとするひどいやり方を許すわけにはいかない。市民の皆さん、移動手段、公共交通を残していく為にも力を合わせていきましょう」と訴えがあった。

8月23日には島根県の丸山知事が「地方を含め日本を鉄道で結ぶことがJRの存在意義だ。大量輸送しかやらないならJRは”J（ジャパン）”を使う資格はない」と指摘した。

2024年問題もあり、トラックドライバーのなり手不足により鉄道による物流輸送の確保が必要であり、自然災害などがあっても物流ルートを確保できるように鉄道を守るよう全国的に訴えていかなくてはならない。



#### 新執行部体制

執行委員長	小林	靖浩
執行副委員長	片岡	有宏
書記長	青山	准三
執行委員	勝田	哲也
執行委員	亀高	裕幸
執行委員	小林	裕二
執行委員	西原	浩
会計監査員	岡本	岩夫
会計監査員		

共済について、労働条件の改善、組織拡大・強化についてなど多くの意見が出された。今大会において、天野執行委員長、三宅執行副委員長が退任され新執行部を確立した。長い間お疲れ様でした。

#### 労働協約改正に向けて共に奮闘して頂いた組合員の皆さん

##### 働く全ての労働者の皆さんへ

2023年度労働協約改正交渉は、この間、各級機関や組合員の声を集約し第37回定期西日本本部大会（8月4日開催）での決定に基づき8月8日に西日本本社へ提出し、交渉を行ってきた。趣旨説明では、この間新型コロナウイルス感染症を理由に家族も含めて我慢を強いられてきた労働者の状況と、離職に歯止めをかける為の展望ある改善、要員不足の解消、家族も安心できる制度の改善等を訴えてきた。「先行き不透明」「費用をかけての改善は厳しい」「他と比べても高い水準である」などの言葉は、我慢を強いられてきた労働者、離職が相次いでいる状況を考えても受入れられないことを強く抗議してきた。

9月15日に西日本社は労働協約の最終回答として、① 事前通知の一部見直しについて ② 「配偶者同行制度（異動）」の新設について ③ 「配偶者同行休職」の新設について ④ 「新型コロナウイルス感染拡大に伴う勤務等の一時的な取扱い」の恒久化等について ⑤ 勤務制度等の改正について ⑥ 女性特有の健康課題に対する支援（フェムテックの導入等）について ⑦ 専従休職者に関する復職時における年休付与数の見直しについて、である。その他口頭で、① 通勤手当見直しの検討 ② キャリアステップの在り方を検討 ③ 乗務員区所における勤務制限者への短経路の検討 ④ 技術系統における知識技能の向上を支援する仕組みの充実を検討、との回答を示した。

回答を受け、組合員から出された切実な要求の議論項目を絞って交渉する会社の不誠実な姿勢に対して抗議を行ない、提出した要求の声は我々組合員のみならず全ての労働者も含んだ要求であることを主張し、真摯に向き合うよう求めてきた。労働協約の目的にある、「信義誠実」に反する交渉姿勢と地方においての不誠実な団体交渉に抗議するとともに、職場における速やかな適正要員の配置を求め奮闘してきた。出された回答については「持ち帰り検討」とした。

我々は回答について、この間我慢を強いられてきた労働者とその家族の思いを踏みにじるような回答であるが、事前通知期間の改善、コロナ特例措置の一部恒久化など一部要求の前進と今後の課題を明らかにし、今後もあらゆる場面で主張するとともに改善を求めて引き続き訴えていくことを確認し、妥結の判断を行なうこととした。

組合員の声、働く仲間を要求として集約して頂いた各級機関に感謝すると共に、職場から要求実現に向けて奮闘された組合員に敬意を表し、今後とも職場闘争の強化と労働条件の改善、組織の拡大・強化に西日本本部として全力を挙げることを表明する。

そして働く全ての労働者の皆様、より働きやすい職場環境を求めて共に奮闘しようではありませんか。共に声をあげていこう！